

令和 6 年度

川井野寄工業団地調整池周辺緑地

生きものの生息調査報告書

令和 7 年 3 月

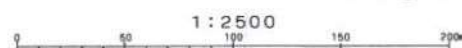
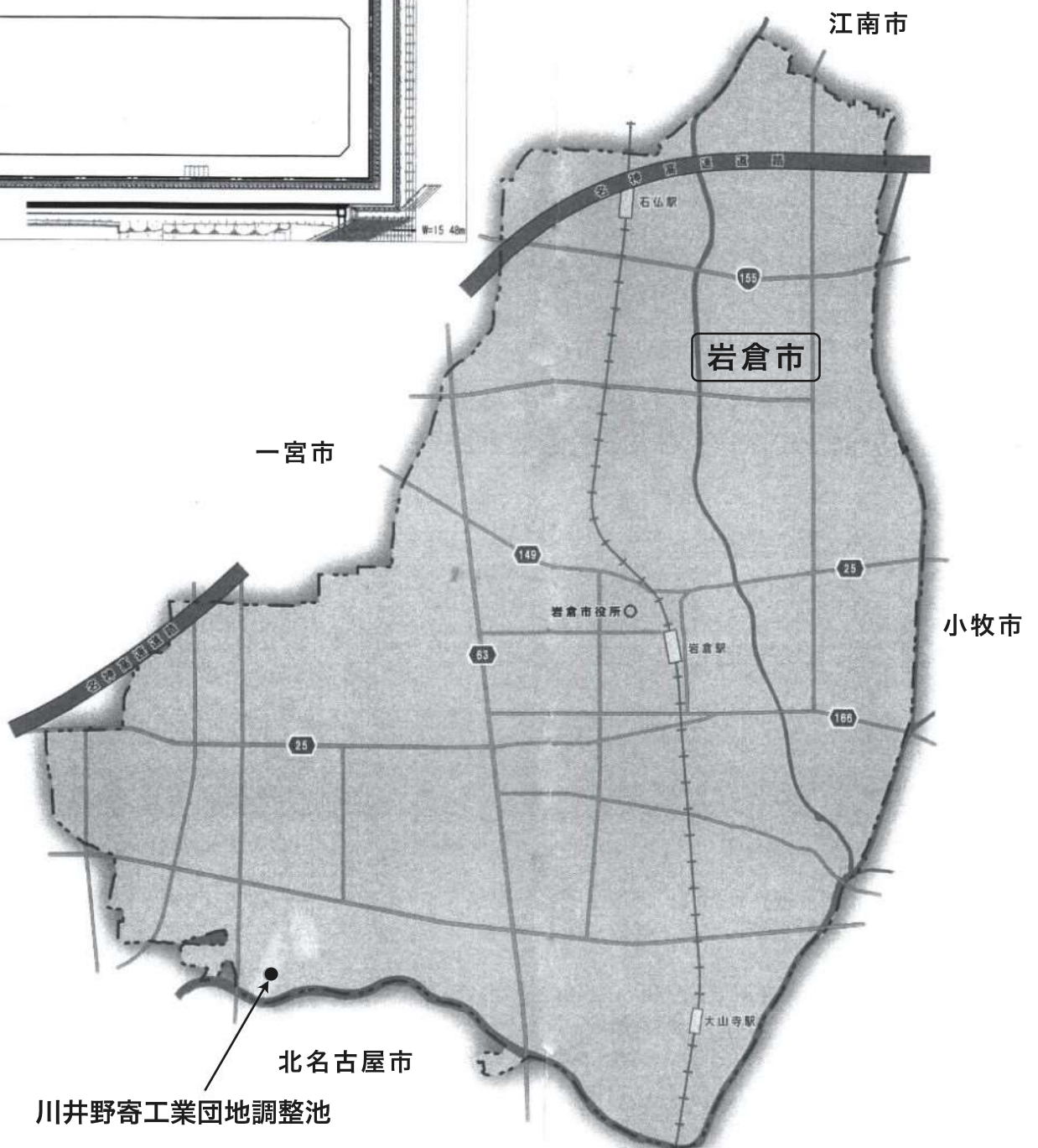
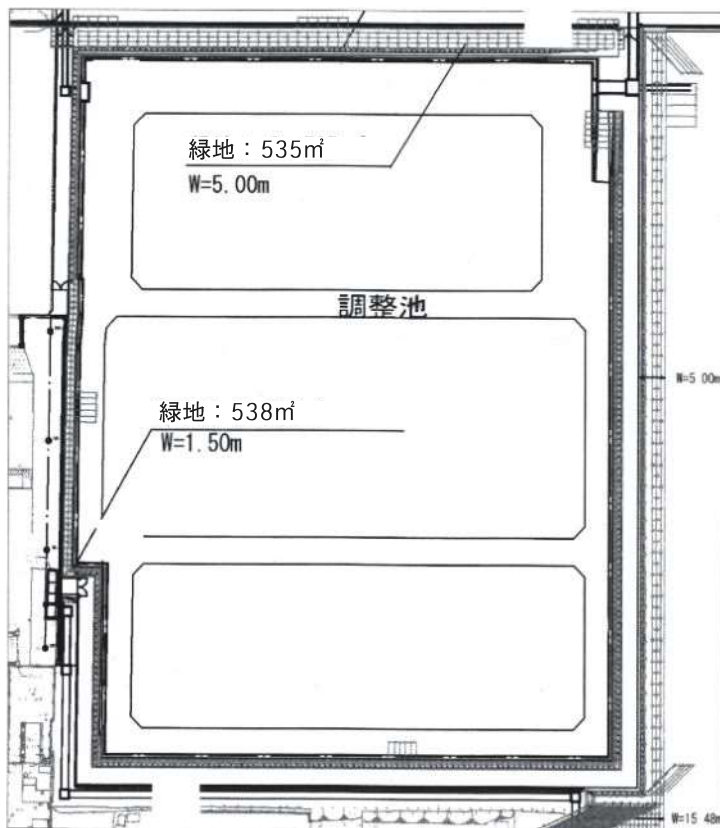
岩倉市

岩倉ナチュラリストクラブ

目 次

調整池平面図	— 2 —
はじめに	— 3 —
1 調査方法	— 4 —
(1)場所	— 4 —
(2)項目	— 4 —
(3)期間	— 4 —
2 調査結果	— 5 —
植物	— 5 —
昆虫類	— 11 —
哺乳類	— 12 —
鳥類	— 12 —
両生類	— 12 —
爬虫類	— 12 —
記録写真	— 13 —
令和 6 年	
5 月 19 日	— 13 —
7 月 19 日	— 15 —
9 月 15 日	— 16 —
11 月 15 日	— 18 —
12 月 15 日	— 19 —
おわりに	— 21 —

岩倉市川井野寄工業団地調整池周辺緑地平面図



は じ め に

岩倉市は、川井野寄工業団地の造成に当たり、その調整池の周囲を緑地帯とし、ここに生息する生きものを定期的に調査し、環境の変化を監視・追跡することとした。

こうした調査の継続は、近年注目されている生物多様性を守るためのデータの累積を図ることにもなる。

令和5年度から岩倉市の委託を受けて、岩倉ナチュラリストクラブが、川井野寄工業団地調整池緑地帯の生きものを対象にモニタリング調査を行っており、令和6年度も継続して実施した。なお、令和5年度は初年度調査であったことから毎月行ったが、令和6年度からは年4回の調査としている。

1 調査方法等

岩倉市川井野寄工業団地調整池周辺緑地生きもの生息調査を次のように実施しました。

(1) 調査場所

川井野寄工業団地調整池周辺緑地の区域(P2参照)

(2) 調査項目

ア 植物調査

(ア) 定点の植生調査(植生コドラート調査)

1辺1.5メートルのコドラート内の植生分布を調べました。

(イ) 生育種調査

調査日に観察し、記録しました。

(ウ) 印象に残ったものを標本にしてコピーしました。

イ 動物調査

(ア) 動物の定性調査

- ・昆虫
- ・哺乳類
- ・野鳥
- ・爬虫類など

(3) 調査期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

実施日	天候	担当者					
5月19日	曇	伊藤節子	暮石三七	松原千静子	三輪千秋	福岡澄江	
7月19日	晴	川口義治	暮石三七	三輪千秋	福岡澄江		
9月15日	曇	川口義治	暮石三七	松原千静子	三輪千秋	福岡澄江	
12月15日	晴	伊藤節子	川口義治	中島賢一	中島輝樹	松原千静子	福岡澄江

川井野寄工業団地周辺 調査記録表

令和6年度 岩倉ナチュラリストクラブ

P1

	植物名	令和5年度	令和6年度			
			5/19	7/19	9/15	12/15
1	アカメガシワ				○	
2	アキノエノコログサ	○	○	○	○	○
3	アキノノゲシ	○	○	○	○	○
4	アキメヒシバ	○			○	
5	アサガオの類	○	○	○	○	
6	アゼナルコ	○				
7	アブラナ科?	○	○			
8	アメリカセンダングサ	○			○	○
9	アメリカフウロ	○	○			
10	アメリカミズキンバイ	○				
11	アリアケスミレ	○	○		○	○
12	アレチギンギシ	○	○	○	○	
13	アレチヌスビトハギ	○	○	○	○	
14	アレチノギク	○			○	○
15	アレチハナガサ	○	○	○	○	○
16	アレチマツヨイグサ	○	○	○	○	○
17	イヌガラシ	○	○	○	○	
18	イヌタデ	○	○			
19	イヌビエ	○	○		○	
20	イヌムギ	○	○	○		
21	ウラジロチチコグサ	○	○			
22	エゾノギンギシ	○	○			
23	エノキ			○		
24	エノキグサ	○	○	○	○	○
25	エノコログサ	○	○			○
26	オオアワガエリ		○			
27	オオアレチノギク	○	○		○	○
28	オオイヌタデ			○		
29	オオイヌノフグリ	○	○			
30	オオクサキビ	○				
31	オオジシバリ	○				
32	オオニシキソウ				○	
33	オオニワゼキショウ	○				
34	オオマツバウンラン	○				
35	オギ			○		
36	オッタチカタバミ	○	○	○	○	○
37	オニアザミ	○	○			
38	オニウシノケグサ	○	○	○	○	
39	オニガヤツリ	○			○	
40	オニタビラコ	○	○			
41	オニノゲシ	○	○	○		○
42	オランダミミナグサ	○				
43	ガガイモ	○	○	○	○	○
44	カスマグサ	○	○		○	
45	カズノコグサ	○				
46	カタバミ	○			○	
47	カラスノエンドウ	○	○			○
48	カラスムギ	○	○			
49	カモガヤ	○				
50	カモジグサ	○	○			
51	カヤツリグサ	○			○	
52	カワラケツメイ				○	
53	キキョウソウ	○	○			
54	ギンギシ	○	○	○		○
55	キシユウスズメノヒエ	○			○	

			令和6年度			
	植物名	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15
56	キツネアザミ	○	○	○		○
57	キュウリグサ	○	○			○
58	ギョウギシバ	○	○	○	○	○
59	キンエノコロ	○			○	
60	キンガヤツリ	○				
61	クサネム	○	○	○	○	
62	クルマバザクロソウ	○				
63	クワ	○	○	○	○	○
64	クワクサ	○	○			
65	ケイヌビエ	○			○	
66	ケキツネノボタン	○	○			
67	コオニタビラコ	○				
68	コゴメガヤツリ	○	○	○		
69	コセンダングサ	○	○	○	○	○
70	コタネツケバナ	○				
71	コナスビ		○			
72	コニシキソウ	○			○	○
73	コマツヨイグサ	○	○	○	○	○
74	コメツブツメクサ	○	○			
75	コメヒシバ	○				
76	ザクロソウ	○				
77	シマツユクサ	○				
78	シロイヌナズナ	○				
79	シロツメクサ	○	○	○	○	○
80	スギナ	○	○	○		○
81	スイバ	○				
82	スカシタゴボウ	○	○			
83	ススキ		○			
84	スズメノエンドウ	○	○			
85	スズメノカタビラ	○	○			
86	スズメノテッポウ	○	○			
87	スベリヒユ	○				
88	セイバンモロコシ	○	○	○	○	○
89	セイタカアワダチソウ	○	○	○	○	○
90	セイヨウタンポポ	○	○	○	○	○
91	センダン				○	
92	ダイコン		○			
93	タカサブロウ	○		○	○	
94	タガラシ	○				
95	ダキバアレチハナガサ	○	○	○	○	○
96	タチイヌノフグリ	○	○			
97	タチスズメノヒエ	○		○		○
98	タチチチコグサ	○		○		
99	タネツケバナ	○				
100	タマガヤツリ	○				
101	チガヤ	○	○	○	○	
102	チチコグサ		○			
103	チチコグサモドキ	○	○			
104	ツユクサ	○		○	○	
105	ツルマメ	○				
106	テンツキ	○				
107	トキワハゼ	○	○			
108	ドクムギ		○			
109	ナギナタガヤ	○	○			
110	ナガバギシギシ					○
111	ナガミヒナゲシ	○	○			
112	ナズナ	○	○			

		令和6年度				127種
	植物名	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15
113	ナルコビエ	○	○	○		
114	ニワゼキショウ		○			
115	ヌカキビ	○				
116	ネズミムギ	○	○			
117	ノイバラ					○
118	ノゲシ	○	○	○		○
119	ノブドウ	○	○	○	○	○
120	ノボロギク	○	○			
121	ノミノフスマ	○				
122	ハナイバナ	○	○			○
123	ハハコグサ	○	○	○		
124	ハマスゲ	○	○	○	○	
125	ハルジオン	○	○			
126	ヒデリコ	○				
127	ヒナキキョウソウ		○			
128	ヒメオドリコソウ	○				
129	ヒメクマツヅラ	○				
130	ヒメコバンソウ		○		○	
131	ヒメジョオン	○	○	○		
132	ヒメブタナ	○	○			
133	ヒメムカシヨモギ	○		○	○	
134	ヒルガオ	○				
135	ヒロハホウキギク	○	○	○	○	
136	ホウキギク	○			○	○
137	ホシアサガオ	○			○	
138	ホソバホウキギク	○				
139	ホソバヒメミソハギ	○				
140	ホソムギ	○	○			
141	ホタルイ	○		○		
142	ホトケノザ	○	○			
143	ホナガキンエノコロ	○		○	○	○
144	ボントクタデ	○	○			○
145	マツバウンラン	○	○			
146	マツバゼリ	○	○	○		
147	マメアサガオ	○	○		○	○
148	マメグンバイナズナ	○	○	○	○	
149	ミチバタナデシコ	○				
150	ミチヤナギ	○	○			
151	ミドリハコベ	○				
152	ミナトエノコログサ	○				
153	ムクノキ	○	○			
154	ムシクサ	○	○			
155	ムラサキエノコロ	○				
156	ムラサキサギゴケ	○				
157	ムラサキホウキギク	○				
158	メヒシバ	○	○	○		
159	メマツヨイグサ	○	○		○	
160	メリケンカルカヤ	○				
161	メリケンガヤツリ	○		○		
162	モミジバヒメオドリコソウ	○				
163	ヤエムグラ	○	○			
164	ヤナギタデ	○	○		○	
165	ヤブガラシ	○	○	○	○	
166	ヤブジラミ	○		○		
167	ヨモギ	○	○	○	○	
168	レンゲソウ	○				
	種数	150	97	53	57	38

		令和6年度			
植栽木	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15
A 1 エゴノキ	○	○	○	○	○
2 ヒサカキ	○	○	○	○	○
3 マユミ	○	○	○	○	○
4 マサキ	○	○	○	○	○
5 ヤブツバキ	○	○	○	○	○
B 6 ウメモドキ	○	○	○	○	○
7 ニシキギ	○	○	○	○	○
8 コムラサキシキブ	○	○	○	○	○
9 シャリンバイ	○	○	○	○	○

		令和6年度			
植栽野草	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15
1 チガヤ	○	○	○	○	○
2 カワラナデシコ	○	◎	◎	◎	◎
3 ヤブカンゾウ	○	○	◎	○	○
4 ヤブラン	○	○	○	○	○
5 ノアザミ	○	◎	◎	○	○
6 フジバカマ	○	○	○	○	○
7 ツルボ			○	○	○
8 カワラマツバ			○	○	○
9 カワラケツメイ			◎	○	○

◎…花

		令和6年度				31種
北コドラート	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 アメリカフウロ	○	70%			○	
2 アリアケスミレ	○		○	○	○	
3 イヌタデ	○				○	
4 エノコログサ	○		○	○	○	
5 ヒメムカシヨモギ	○		20%	○		
6 オオマツバウンラン	○					
7 オッタチカタバミ	○	10%	○	○	○	
8 カヤツリグサ	○					
9 クワクサ	○					
10 スギナ	○	○	10%		○	
11 セイタカアワダチソウ	○	○	○	○	10%	
12 タチチコグサモドキ	○					
13 トキワハゼ	○	○	○			
14 ハナイバナ	○		○			
15 ヒメジョオン	○					
16 マメゲンバイナズナ	○		○	○		
17 メヒシバ	○		○		○	
18 コニシキソウ	○			○		
19 ザクロソウ	○					
20 アサガオの類	○		○	○		
21 ヌカキビ	○		○			
22 エノキグサ	○		○		○	
23 マメアサガオ	○		○			
24 ホナガキンエノコロ	○					
25 ホウキギク	○		○	○	○	
26 ムラサキホウキギク	○					
27 ムラサキエノコロ	○					
28 カラスノエンドウ	○				○	
29 カタバミ	○			○		
30 アキメヒシバ	○		○	○		
31 オオアレチノギク	○	○	10%		○	
32 スズメノエンドウ	○					
33 ナギナタガヤ		○				
34 ハハコグサ		○				
35 オオジシバリ		○				
36 カスマグサ		○				
37 ダキバアレチハナガサ			○	○	30%	
38 アキノエノコログサ				○		
39 マメアサガオ				○		
40 コニシキソウ(点なし)				○		
41 ヌカキビ				○		
種数	32	10	18	16	13	

※その植物が調査面積に占める割合を10%単位で示している。10%未満の場合は○印のみとする。

		令和6年度				20種
南コドラート	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 アメリカフウロ	○	○			○	
2 オオアレチノギク	○	○	○			
3 エノコログサ	○	○			○	
4 ヒメムカシヨモギ	○					
5 ニシキギ	○					
6 オッタチカタバミ	○	○	○		○	
7 シャリンバイ	○	○	○	○	○	
8 シロツメクサ	○	○	30%			
9 スカンタゴボウ	○					
10 セイヨウタンポポ	○		○			
11 チチコグサモドキ	○	○				
12 アキノノゲシ	○	○	○			
13 ヒメジョオン	○	○				
14 コセンダングサ	○	○	○	○	○	
15 クワクサ	○					
16 メヒシバ	○			○		
17 エノキグサ	○		○			
18 ホナガキンエノコロ	○		○	○		
19 アキノエノコログサ	○		20%	○		
20 カラスノエンドウ	○					
21 アキメヒシバ	○					
22 ジャノヒゲ	○				○	
23 カスマグサ	○					
25 ノゲシ	○	○	○			
26 オランダミミナグサ		○				
27 キュウリグサ		○				
28 シマツユクサ				○		
種数	25	13	11	6	6	

昆虫		令和5年度	令和6年度				29種
			5/19	7/19	9/15	12/15	
1	アオスジアゲハ	○					
2	アオモンイトトンボ	○	○		○		
3	アキアカネ	○					
4	アジアイトトンボ	○		○			
5	アメンボ大	○					
6	アメンボ小	○					
7	アワダチソウゲンバイ	○					
8	ウスバキトンボ	○		○	○		
9	ウリハムシ	○					
10	エサキモンキツノカメムシ				○		
11	エンドウヒゲナガアブラムシ	○					
12	エンマコオロギ	○		○	○		
13	オオシオカラ	○					
14	オンブバッタ				○		
15	キチョウ			○			
16	ギンヤンマ	○			○		
17	クビキリギス	○					
18	クルマバッタ				○		
19	コバネイナゴ					○	
20	ゴミムシの仲間	○					
21	ササキリ	○					
22	シオカラトンボ	○	○	○	○		
23	シオヤアブ	○					
24	ショウジョウトンボ	○			○		
25	ショウリョウバッタ	○	○	○			
26	セイヨウミツバチ	○	○		○		
27	セスジスズメの幼虫				○		
28	センチクバエ	○					
29	ゾウムシ	○					
30	ツバメシジミ	○	○				
31	ツチイナゴ	○		○			
32	ツマグロヨコバイ		○				
33	トノサマバッタ	○					
34	ナガコガネグモ(クモの仲間)	○					
35	ナナホシテントウムシ	○		○			
36	ナミアゲハ	○					
37	ナミテントウ	○			○	○	
38	ニホンミツバチ		○				
39	ノシメトンボ	○					
40	ハイイロゲンゴロウ	○					
41	ハグロハバチ幼虫	○					
42	ハナアブ	○	○				
43	ヒシバッタ	○	○				
44	ヒメアブ	○					
45	ヒメカメノコテントウ				○		
46	フタモンアシナガバチ	○					
47	ベニシジミ	○	○				
48	ホソヘリカメムシ	○					
49	ミノムシ		○				
50	モンキチョウ	○					
51	モンシロチョウ	○	○				
52	ヤマトシジミ	○		○			
53	ヨコヅナサシガメ	○	○				
	種数	43	13	9	13	2	

		令和6年度				0種
哺乳類	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 タヌキの足跡	○					
2 イタチ	○					
種数	2	0	0	0	0	

		令和6年度				12種
鳥類	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 キジ	○					
2 アオサギ	○	○				
3 ムクドリ	○	○				
4 ダイサギ	○					
5 シジュウカラ	○					
6 セグロセキレイ	○	○				
7 ハシボソガラス	○					
8 ハクセキレイ	○			○	○	
9 モズ	○					
10 ヒヨドリ	○					
11 ジョウビタキ	○				○	
12 ケリ	○	○	○			
13 キジバト	○					
14 ヒバリ	○	○				
15 イソヒヨドリ	○					
16 ツバメ		○	○			
17 タヒバリ		○				
18 スズメ		○				
19 ドバト						
20 カルガモ			○			
21 コサギ				○		
種数	15	8	3	2	2	

		令和6年度				2種
両生類	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 アマガエル			○			
2 ヌマガエル				○		
種数	0	0	1	1	0	

		令和6年度				1種
爬虫類	令和5年度	5/19	7/19	9/15	12/15	
1 シマヘビ		○				
種数	0	1	0	0	0	

川井野寄工業団地調整池周辺緑地生き物生息調査記録

1/2

令和6年5月19日 12:30～15:15 曇

担当：伊藤・暮石・松原・三輪・福岡



シロツメクサ(マメ科)



キキョウソウ(キキョウ科)



ケキツネノボタン(キンポウゲ科)



マユミ(ニシキギ科)



ヤエムグラ(アカネ科)



コセンダングサ(キク科)



ガガイモ(ガガイモ科)



ハナイバナ(ムラサキ科)



ツユクサ(ツユクサ科)





アオモンイトトンボ



シオカラトンボ



オオミノガ



ナナホシテントウムシ



セイヨウミツバチ



セグロセキレイ



ケリ



シマヘビ



川井野寄工業団地調整池周辺緑地生き物生息調査記録

1/1

令和 6 年 7 月 19 日 13:00～15:00 晴

担当：川口・暮石・三輪・福岡



カワラケツメイ (マメ科)



アレチハナガサ
(クマツヅラ科)



カワラマツバ
(アカネ科)



マサキ
(ニシキギ科)



ヒルガオ
(ヒルガオ科)



カワラナデシコ (ナデシコ科)



クサネム (マメ科)



アオモンイトトンボ



誰が掘ったの？



イチモンジセセリ



川井野寄工業団地調整池周辺緑地生き物生息調査記録

1/2

令和 6 年 9 月 15 日 14:00～16:00 曇

担当：川口・暮石・松原・三輪・福岡



オオニシキソウ(トウダイグサ科)



コニシキソウ(トウダイグサ科)



ザクロソウ(ザクロソウ科)



ダキバアレチハナガサ(クマツヅラ科)



ホナガキンエノコロ



クサネム(マメ科)



ヒメムカシヨモギ(キク科)



ホシアサガオ(ヒルガオ科)



ホウキギク(キク科)



カワラケツメイ(マメ科)



メリケンガヤツリ(カヤツリグサ科)



ガガイモ(ガガイモ科)



タカサブロウ(キク科)



フタモンアシナガバチ

令和6年11月15日

1/1

“調整池に在来野草を増やそう” 開催 岩倉市

明るい日差しの中市長・市職・調整池近くの会社員・関係業者・市民の皆様総勢30名程の参加で除草の後、昨年10月北側の緑地1/3程の地域に植栽された植物 チガヤ・トダシバ・カゼクサ・カワラナデシコ・ノカンゾウ・コマツナギ・ワレモコウ・カワラサイコ・カワラマツバ・ツリガネニンジン・アキカラマツ・ノアザミ・カワラケツメイ・シロバナタンポポ・在来タンポポ・スマレ・シロバナサクラタデ・ヤブカンゾウ・ヤブラン・ヤハズソウ・ツルボ・コナスビ・キツネノマゴ・フジバカマ・サネカズラ・テリハノイバラの内今年10月15日に採取された種と、市民から提供された野草の種苗。クララ ノジスミレ スマレ アリアケスミレ オオバコ メドハギ ツルボ スズメノヒエ ノビル メハジキ コミカンソウ ウマノアシガタ ナワシロイチゴ キンポウゲ ネコハギ マルバハギ オカトラノオなどが植栽されました。昨年植栽され、今年度花を咲かせたカワラナデシコやカワラケツメイ、ツルボ。カワラマツバの姿等を見ることができました。これで北側の緑地はコドラート部分を残して在来野草植栽の地となりました。

❀ 10月15日 植栽準備の日



❀ 11月12日 調整池緑地植栽の日

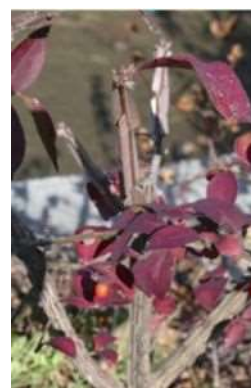


川井野寄工業団地調整池周辺緑地生き物生息調査記録

1/2

令和6年12月15日 12:30～15:30 晴

担当：伊藤・川口・中島(賢)・中島(輝)・松原・福岡



ニシキギ(ニシキギ科)



ハナイバナ(ムラサキ科)



キュウリグサ(ムラサキ科)



アメリカセンダングサ(キク科)



ヒロハホウキギク(キク科)



ノゲシ(キク科)



メマツヨイグサ(アカバナ科)



アレチノギク(キク科)



キツネアザミ(キク科)



マサキ(ニシキギ科)



オッタチカタバミ(カタバミ科)



ガガイモの実



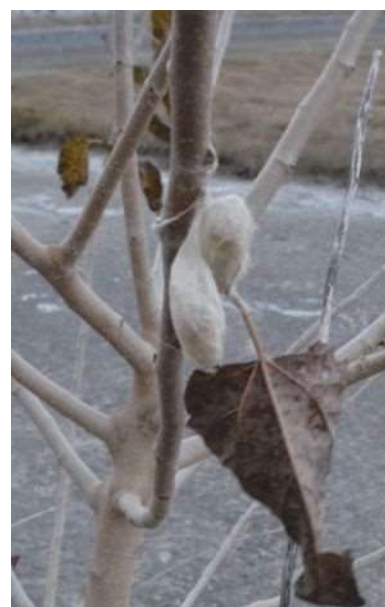
カワラサイコ(バラ科)



アリアケスミレ(スミレ科)



ジョウビタキ



クワゴの繭



ハクセキレイ



おわりに

この地は岩倉市の南端で、かつては水鳥や昆虫、野草などが観察できる自然の豊かな地域でした。

令和 5 年度は調査初年度で年 4 回の観察時期を決めるため毎月調査を行い 150 種ほどの植物やショウジョウトンボなど 43 種の昆虫、フェンス越しのキジをはじめ 15 種の鳥類を観ることができた。

本年度は 5 月・7 月・9 月・12 月に観察年間を通して、植物 127 種、昆虫は 5 月と 9 月に多く 29 種、鳥類 12 種を確認。
5 月：こんなにもと思うほど調整池の周りにシロツメクサの白い花が広がって咲いていた。長さ 1m 以上の 2 匹のシマヘビを記録。

7 月：北コドラート近くの地面に小動物が掘ったと思われる穴を見た。

9 月：東側の通路にガガイモの蔓が伸び、薄い桃色の花が広がっていた。

12 月：冬枯れの中、植栽されたカワラサイコやカワラマツバの株や自家受粉で種をつけたアリアケスミレの鮮やかな緑の株が見られ、西側の緑地では特にコセンダングサやアメリカセンダングサ、アレチヌスビトハギ等が繁茂。南側の緑地には桑の木 10 本程が植栽木や野草を覆うように育ってきている。

令和 5 年 10 月と令和 6 年 11 月に岩倉市主催の“調整池に在来野草を増やそう”の事業で北側の緑地帯のコドラート部分を除く全域が在来種植栽地帯となった。

今年は昨年度植栽された植物から集めた種と“以前から岩倉市内で見られた野草が育つ場所になってほしい”と市民から提供された種苗も植栽された。

昨年植栽されたカワラナデシコ、ヤブカンゾウ、ノアザミ、ツルボ、カワラケツメイは本年度開花した。

今年度調査のまとめの際には三河生物同好会会長 瀧崎吉伸様のご指導を仰ぎました。

令和 6 年度川井野寄工業団地調整池周辺緑地
生きものの生息調査報告書

発行 岩倉市 市民協働部 環境政策課

T E L 0587-38-5808

E-mail kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp

調査報告 岩倉ナチュラリストクラブ

会長 福 岡 澄 江

発行年月 2025 年（令和 7 年）3 月